

トライやる・ウィークの一環として神戸市立大池中学校2年生の皆さんに、学校近隣にある砂防堰堤の見学会を行いました。六甲砂防事務所での事業の取り組みや、土石流が発生した時の砂防堰堤の効果について理解を深めていただくために、施工中の工事現場と既に完成した砂防堰堤の現場（3カ所）を見学していただきました。

概要

日時：令和2年11月6日（金）10:00～11:00
場所：大池見山東堰堤（施工中）神戸市北区大池見山台地先
古々山堰堤（施工中）神戸市北区山田町上谷上地先
カツカ谷堰堤（令和2年3月完成）神戸市北区花山台地先
参加人数：大池中学校2年生 約60名

大池中学校近隣にある山田川流域の、砂防堰堤3カ所で現場見学会を行いました。見学会では、砂防堰堤を間近に見ながら工事概要や各施設の説明をおこない、また、六甲砂防事務所での事業の取り組みや、土石流が発生した時の砂防堰堤の効果について説明いたしました。見学会の各現場で、生徒のみなさんからたくさんの質問をいただき、実際に現地で砂防堰堤を見学することで砂防への興味・関心を深めていただくことができました。

見学会の様子



大池見山東堰堤



古々山堰堤



カツカ谷堰堤

○生徒からの質問

※大池見山東堰堤での質問

Q:砂防堰堤はどのくらいの期間で完成するのですか？

A:大きさにもよりますが、約2年から3年くらいです。

※古々山堰堤での質問

Q:斜面や川底に設置してあるかごのようなものは何のために設置しているのですか？

A:雨や流水によって、斜面がくずれたり川底が洗掘されないようにするための構造物です。

Q:あの茶色い部分の正式名称は何ですか？何のために設置しているのですか？

A:鋼製スリットです。土石流が発生したときに、土砂及び流木を捕捉するために設置しています。

※カツカ谷堰堤での質問

Q:砂防堰堤後ろ側の、木の生えていない広場は何のためにあるのですか？

A:砂防堰堤に土砂がたまったとき、たまった土砂を取る工事で作業場所として使用するために、木のはえていない状態にしています。

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052
神戸市東灘区住吉東町3-13-15
TEL：078-851-0535

